

# 豊 能 町 教 育 大 綱

～「教育力・日本一」をめざして～

## ■基本理念

グローバル化や高度情報化・少子化により、社会情勢の変化が加速していく中、これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を育む教育が重要となっています。

こうした中で、豊能の子どもたちに、自ら未来を切り拓いて生き抜くための力を培う教育を創造していくため、保幼小中学校で切れ目のない一貫した教育のもとで、豊能町の特性を活かした、より充実した教育の実践が求められています。

また、同時に町民が生き生きと暮らすため、地域の特性や特色ある文化のもと生涯学習の充実を図ることも大切なことです。

そこで、下記の5点を基本方針とし、「教育力・日本一」をめざします。

### ① 郷土を愛し、未来を切り拓く豊かな心とたくましい体を育む「教育力・日本一」の推進

郷土・とよのを愛し、とよのに誇りをもつ子どもを育てるため、地域学習－「とよの学」を推進します。

自分も周りの人もかけがえのない存在であることを自覚し、豊かな心と思いやりのある子どもを育成するとともに、未来を切り拓くことのできる気力と体力を備えた子どもの育成を図り、「教育力・日本一」をめざします。

### ② 21世紀を生き抜く確かな学力の育成と推進

子どもが達成感を味わえる授業を行い、基礎的・基本的な知識・技能と、それらを活用して問題解決を図るための思考力・判断力・表現力を身に付け、自ら学ぶ意欲を持った21世紀を生き抜く子どもの育成を推進します。

### ③ 家庭・地域・学校の連携で支える教育のまちづくりの推進

子どもが健やかに成長し、充実した学習が行えるよう、家庭・地域・学校の連携で支える教育のまちづくりを推進します。

### ④ 地域の特性を活かした文化・スポーツの振興

町民一人ひとりが、豊かな生活を送るため、あらゆる機会に学習ができるよう、次の3点について生涯学習を推進します。

- ① 歴史的風土、地域特性を活かした文化の育成・振興
- ② スポーツに親しみ、明るく豊かで活力に満ちた生活の実現
- ③ 豊かな心と身体を持つ人間として成長できるような青少年の健全育成

## 5 保幼小中一貫教育の推進と望ましい教育環境の実現

0歳から15歳まで見通した保幼小中一貫教育を積極的に推進します。

児童・生徒の減少を踏まえつつ、子どもの育ちを重視し、同時に適正な教育環境を整備するため、次のように保幼小中一貫教育を推進します。

- ① 町立小中学校については、一つにまとめて、一体型小中一貫校を整備する。
  - ・ 設置場所は、現吉川中学校敷地及び周辺等とする。
  - ・ 開校時期は、平成35年4月を予定する。
  - ・ 通学にあたっては、通学バスを運行する。
  - ・ 給食は自校方式で行う。
- ② 保育所・幼稚園については、東西両地区に「認定こども園」を整備する。
  - ・ 設置場所については、西地区は現吉川中学校敷地周辺とする。
  - ・ 西地区の開園時期は、平成35年4月を予定する。

平成29年3月1日策定

平成30年2月21日改定